

United OSAKA Handball League 大会規則

1 参加資格

- (1) 大阪府内の高校に所属する生徒で、学校が出場を認めるチームであること。またその学校の教員、もしくはクラブ指導員が活動の付き添いをする事。
- (2) 各チームで審判員を帯同できること。もしくは審判派遣費 3,000 円を大阪高体連ハンドボール専門部に支払うことができること。
- (3) 選手が 7 名未満のチーム同士の合同チームはもちろん、もしくは 7 名以上いるチームとの合同チームの参加も認める。
- (4) 各チームの 2nd チームの参加については、10 名以上の選手とその選手が所属する学校の教員、もしくはクラブ指導員 1 名以上がある場合に参加を認める。また 1st チームと 2nd チームの役員は同じでも構わない。なお、その場合は他の参加資格を満たすものとする。

2 競技規則

- (1) (公財) 日本ハンドボール協会競技規則に準じて実施する。
- (2) 各リーグの所属チームによる総当たり戦で行う。
- (3) 試合時間は 25 分-10 分-25 分。延長戦、7mT コンテストはなし。タイムアウトは TD もしくは審判への口頭での申告により、各チーム前後半に 1 回ずつ認める。
- (4) 順位は勝ち点（勝ち 3 点、引き分け 1 点、負け 0 点）で決定する。同点の場合は当該チーム同士の対戦成績の結果⇒総得失点差⇒総得点で順位決定する。
- (5) 一方のチームが棄権した場合、もしくは定めた期間内に試合ができなかった場合、試合結果を 12 対 0 とし、勝ちチームは勝ち点 2、棄権したチームは勝ち点マイナス 3 点とする。また両チームとも同時に棄権した場合は、互いの勝ち点をマイナス 3 点とする。
- (6) 試合開始 30 分前までにメンバー表を提出（登録証は不要）し、ユニフォームを審判に確認してもらう。
- (7) 1 チームの編成は、役員 1 名以上、大会参加申込をした選手とする。
- (8) 引率者がいない試合は棄権とする。

- 3 リーグ編成 (1) 1部リーグ、2部リーグ、地区リーグの階層構造とし、地区リーグは北地区、南地区に分ける。
- (2) 各リーグはA、Bに分けられ、それぞれ4チームが所属する。ただし参加チーム数によりリーグに所属するチームが5チーム以上でも構わない。
- (3) 各シーズンの編成は「4 入れ替え」の規定に準じて行う
- 4 入れ替え (1) 各シーズン終了後、各リーグの上位1チームと下位1チームが自動的に入れ替わる。2部と地区1部の入れ替えについては、北地区1部A,Bの1位と南地区1部A,Bの1位の計4チームが2部昇格の対象となり、各リーグでの勝ち点、総得失点を考慮し、昇格する2チームを決定する。(勝ち点、総得失点と同じである場合は抽選とする。)
- (2) 各リーグのABそれぞれ3位のチームが入れ替わる。
- 5 参加申込 (1) 大阪高体連ハンドボール専門部のホームページより参加申込書をダウンロードし、必要事項を記入する。提出の際に参加申込書に校長印が押印されていること。
- (2) 参加費、審判派遣費を下記の口座に振り込む。
- 関西みらい銀行 中百舌鳥支店 普通預金 0010608
- 「大阪高等学校体育連盟ハンドボール専門部 リーグ委員会」
- *ご依頼人の欄に学校名・1st/2nd・男女別がわかるように入力
- 例)「OO 1 ダ」 / 「OO 2 ジ」
- (3) 参加申込書、領収書、参加費の振り込みが確認できる書類(コピー可)を指定されたメールアドレスへ提出すること。
- メールアドレス：unitedosakahandballleague@gmail.com
- (6) 提出期限は、SS(春夏)リーグはインターハイ予選ブロック大会抽選会の日、AW(秋冬)リーグは新人大会ブロック大会の抽選会の日とする。
- (7) 参加申込書のExcelデータをメールにて提出すること。スコアシートに役員、選手情報を反映し、それを試合当日に利用する。

- 6 審 判
- (1) 審判員はレフェリーウェアを着用し、吹笛すること。気温が低い場合は長袖のインナーやサイクルタイツを着用しても構わない。
 - (2) 試合は原則 1 審で行う。
 - (3) 審判は試合を行う当該チームから出してはならない。
 - (4) 審判は日本ハンドボール協会公認審判員資格を有する者でなくてもよい。
 - (5) 生徒オフィシャル、TD は試合を行う当該チームから出してもよい。
- 7 審判派遣方法
- (1) チームは必ず各シーズンの 1 試合の審判を担当しなければならない。その 1 試合は所属リーグ以外の試合でも構わない。ただし審判派遣を要請しているチームは除く。チームがどの試合の審判も担当しなかった場合は、3,000 円をリーグ委員会に支払うこととする。
 - (2) 各試合の審判員は次の方法で依頼する。
 - ① 所属するリーグのチーム同士で、個別に審判を依頼する。審判が決まり次第、リーグ委員会へ報告する。
 - ② ①の方法で審判が確保できなかった場合、リーグ委員会を通して審判員を依頼する。ただし試合を行う当該チームは試合の 2 週間前までにリーグ委員会へ依頼することとする。
- 8 2nd チーム
- (1) 2nd チームは、10 名以上の選手とその選手が所属する学校の教員、もしくはクラブ指導員 1 名以上が登録でき、かつ他の参加資格を満たす場合、参加を認める。
 - (2) 1st チームと 2nd チームの役員は同じでも構わない。
 - (3) 2nd チームが新規参加する場合は 1st チームより 1 つ下のリーグに所属する。
 - (4) 1st チームと 2nd チームは同じリーグに所属できない。
 - (5) 1st チームと 2nd チームの選手の入れ替えは、原則シーズン中に行うことができない。
 - (6) 2nd チームが入れ替え昇格の対象となった場合、1st チームがその昇格先のリーグに所属していれば、⑤の規定によりその 2nd チームの代わりに次の順位となるチームが昇格する。

- 9 新規参加 (1) 新たに参加するチームは、その参加するシーズンの前に実施されたインターハイ予選、新人大会の結果を踏まえて所属するリーグをリーグ委員会が決定する。大会結果の反映方法については次の通りである。
- ① 中央大会ベスト4の新規参加は2部リーグへ所属する
 - ② 中央大会出場の新規参加は地区1部もしくは地区2部へ所属する。
 - ③ それ以外の新規参加は地区2部 or 地区3部へ所属する。
- 10 追加登録 (1) シーズン中の追加登録はいつでも行うことができる。
(2) 追加登録を申請する場合は、追加登録する選手を含めた参加申込書を新たに作成し、リーグ委員会へ提出する。
- 11 懲 罰 大阪高等学校体育連盟ハンドボール専門部のスケジュールブックに準ずる裁定委員会を設置する。